

分析機器部門講習会シリーズ

**Technical Seminar：レーザーマイクロダイセクション
～ ホルマリン固定標本からのプロテオーム解析によるバイオマーカー探索 ～
のお知らせ**

各種疾患に対するバイオマーカー探索のためには臨床データ履歴が付随している「ホルマリン固定パラフィン包埋（FFPE）組織」の解析は大変有効であり、特に近年 FFPE からのプロテオーム解析の技術開発が進んでいます。レーザーマイクロダイセクション（LMD）は、顕微鏡で標本を観察しながら組織内の特定領域をレーザーで正確に切り取って回収する装置です。本セミナーでは、FFPE 切片からバイオマーカー探索へのプロテオーム解析の流れを想定した、サンプル調整段階に位置する LMD の技術を中心に紹介します。

日 時：平成 20 年 11 月 5 日（水）（第 1 回）13：00 ～ 13：25
（第 2 回）15：00 ～ 15：25
（第 3 回）17：00 ～ 17：25

＊）同じ内容のセミナーを 3 回開催いたします。都合の良い回にご参加ください。

使用機器：レーザーマイクロダイセクション ライカ LMD6000

受講対象：不問

講習内容：別紙参照下さい

場 所：医系研究棟 2 号館 7 階 共通ゼミ室

定 員：各 10 名（申込者多数の場合は先着順とさせていただきます）

受講料：無料

申込締切：平成 20 年 11 月 4 日（火）15：00

申込方法：電子メールにて、subject 欄に「LMD セミナー」、本文欄に「所属講座名」・「氏名」・「連絡先電話(内線)番号」・「電子メールアドレス」・「参加を希望される時間枠」を明記の上、yamakawa@med.nagoya-u.ac.jp までお申込ください。

お問い合わせ先

医学教育研究支援センター 分析機器部門

担当：山川（内線：2406，E-mail：yamakawa@med.nagoya-u.ac.jp）

＊ Web でも講習会情報を掲載しています(URL: <http://www.med.nagoya-u.ac.jp/kiki/>)



Technical Seminar : レーザーマイクロダイセクション —ホルマリン固定標本からのプロテオーム解析によるバイオマーカー探索—

学内・学外を問わず参加は無料です。

1

レーザーマイクロダイセクション テクニカルセミナー

- 開催日時：2008年11月5日（水）13:00～13:25（第1回）、15:00～15:25（第2回）、
17:00～17:25（第3回）（同じ内容で開催いたします。ご都合のよい回にご参加ください。）
開催会場：名古屋大学医学部 医系研究棟 2号館 7階 共通ゼミ室
演者：西山 隆太郎 ライカマイクロシステムズ株式会社 リサーチ・クリニカル事業部

バイオマーカーの探索や生命機能の解析において、ゲノミクス、トランスクリプトミクス、プロテオミクス、メタボロミクスなどの手法による遺伝子機能の解析は、ライフサイエンス研究において重要なテーマとして位置づけられています。

そして、これらの解析を効率良く高精度に進めていくためには、実験系の上流にあたるサンプル調整のプロセスが大きな鍵を握ります。

レーザーマイクロダイセクションは顕微鏡で標本を観察しながら、組織内の特定領域をレーザーで正確に切り取って回収する装置であり、解析のために必要な組織領域・細胞のみを分取するために欠かせない手法となっています。

また、各種疾患に対するバイオマーカー探索のためには、臨床データの履歴が付随している「ホルマリン固定パラフィン包埋 (FFPE) 組織」の解析が大変有効であり、特に近年FFPEからのプロテオーム解析の技術開発が進んでいます。

本セミナーでは、FFPE切片からバイオマーカーの探索へのプロテオーム解析の流れを想定しながら、サンプル調整段階に位置するレーザーマイクロダイセクションの技術を中心にご紹介致します。

2

レーザーマイクロダイセクション LMD6000 デモンストレーション

- 開催日時：上記 2008年11月5日（水）のセミナーでご案内いたします。
開催会場：名古屋大学医学部内で計画中です。

